



上段 恵那市立恵那南中学校増改築工事安全祈願祭(工事前)

下段 総務文教委員会管内視察(工事中)

議会だより3月1日号

～ 目 次 ～

議会の構成が決定しました……………	2～4
12月議会定例会提出議案の概要 ……	5～7
議案議決結果……………	8～10
一般質問(9人登壇) ……	11～15
議会活動報告……………	15
12月議会常任委員会報告 ……	16～17
議員紹介……………	18～19
主な出来事、表紙の説明……………	20



議会の構成が決定しました

令和6年第6回恵那市議会定例会において、新しく議長・副議長・監査委員が決まりました。併せて常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の委員構成が決まりました。

恵那市議会では申し合わせにより、議長、副議長、監査委員、常任委員会、議会運営委員会委員の任期は1年としています。

議長



鵜飼 伸幸

副議長



西尾 努

監査委員



服部 紀史

議長あいさつ

多数の皆様より議長の重職に選任をいただき、誠にありがとうございます。もとより、浅学非才なわたしが恵那市議会議長として選ばれましたことは、誠に身に余る光栄と、身が引き締まるおもいでございます。

令和2年12月より2年間、コロナ禍の中、議長を務めさせていただきました。この経験を活かし、しっかりと務めさせていただきます。

小坂市政の3期目がスタートしました。次期総合計画と行財政改革大綱の着実な推進と、4つの基本政策、「はたらく」「たべる」「くらす」「まなぶ」に基づいた施策が実行されていくこととなると思います。

そうした中、議員の皆さんにおかれましては、市民の皆様の要望を市政に反映させるために、市議会の果たす役割は非常に重要です。二元代表制の一翼を担う議員として、市政の更なる発展、市民生活の向上に向けて取り組んでいただきたいと思います。私自身緊張感をもって公正、公平な議会運営ができますよう努力いたしたいと思います。

近々の課題としては、リニア中央新幹線の開業を見据えた、まちづくり、そして瑞浪恵那道路、国道418号、幹線道路等インフラ整備の推進。待った無しの人口減少、少子高齢問題等の重要課題。議会と行政がしっかりと議論を交わし、計画を立て、着実に進めていきたいと思っています。

最後になりますが、市民の皆様、議員の皆様、そして小坂市長をはじめ、行政の皆様のご支援、ご協力をいただき議長の重責を果たしてまいりたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

副議長就任のあいさつ

このたび、議員各位のご推挙により、副議長の大任を再び拝し、身に余る光栄でもありますと同時に、職責の重さを痛感しているものであります。

議長を補佐し、議会運営が円滑に行えるように努めてまいります。依然として市が直面している人口減少・少子化・超高齢化という重要課題に対し、どう市政運営を行っていくのかが重要と考えます。そんな中での「2025年版住みたい田舎ベストランキング、人口3万人から5万人未満の市」の総合部門で恵那市が昨年引き続き第1位となりました。市の施策が少しずつ実となっていることを実感するところです。

我々市議会は二元代表制の一翼を担います。議会の役割である行政チェック機関として緊張感をもって議論を行い、皆様の声を行政へ届け、期待と信頼にお応えできるように取り組んでまいります。引き続き市民の皆様のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

常任委員会



総務文教委員会

目的

総務部、まちづくり企画部、消防本部、消防署、教育委員会、会計の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項の調査及び審査を行う。

定数 6人

市民福祉委員会

目的

市民サービス部、医療福祉部の所管に属する事項の調査及び審査を行う。

定数 6人



経済建設委員会

目的

商工観光部、農林部、建設部、水道環境部、農業委員会の所管に属する事項の調査及び審査を行う。

定数 6人

議会運営委員会

目的

議会運営を円滑に行うため、日程、議案の取り扱いなどについての協議を行う。また請願や陳情などの審査も行う。

定数 9人以内



特別委員会



瑞浪恵那道路・新丸山ダム 建設促進特別委員会

目的

国道19号瑞浪恵那道路及び新丸山ダム建設促進と関連する諸問題について調査研究を行う。

定数 7人

広報広聴特別委員会

目的

議会だよりの編集発行を行うとともに、議会の活動等を広く市民に公開し、周知するための調査研究を行う。

定数 7人



リニア中央新幹線推進 特別委員会

目的

リニア中央新幹線の建設に関する諸問題について調査研究を行う。

定数 7人

委員会構成

令和6年12月5日現在

委員会名		委員氏名			
常任委員会	総務文教委員会	○1 林 貴光	4 服部 紀史		
		2 千賀 丈史	5 平林多津子		
		3 渡辺 武彦	◎6 伊藤 勝彦		
	市民福祉委員会	○1 町野 道明	4 西尾 努		
		2 秋山 佳寛	5 後藤 康司		
		3 猿渡 南江	◎6 太田 敦之		
	経済建設委員会	○1 千藤 安雄	4 佐々木 透		
		2 各務 美穂	5 鶴飼 伸幸		
		3 高橋 隼人	◎6 柘植 孝彦		
	議会運営委員会	○1 太田 敦之	4 後藤 康司		
		2 林 貴光	◎5 千藤 安雄		
		3 猿渡 南江			

委員会名		委員氏名			
特別委員会	瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会	○1 千藤 安雄	5 猿渡 南江		
		2 渡辺 武彦	6 佐々木 透		
		3 林 貴光	◎7 柘植 孝彦		
		4 太田 敦之			
	広報広聴特別委員会	○1 伊藤 勝彦	5 平林多津子		
		2 各務 美穂	6 柘植 孝彦		
		3 高橋 隼人	◎7 林 貴光		
		4 太田 敦之			
	リニア中央新幹線推進特別委員会	○1 町野 道明	5 伊藤 勝彦		
		2 千賀 丈史	6 西尾 努		
		3 秋山 佳寛	◎7 後藤 康司		
		4 服部 紀史			

(番号：委員会における議席番号 ◎委員長 ○副委員長)

令和6年 第6回定例会

改選後初の議会において、条例の制定、改正及び
補正予算など61件を承認・可決・同意しました。

令和6年第6回定例会が12月5日から12月26日までの22日間にわたり開催されました。

初日に議会構成が行われ、恵那市議会議長、副議長の選挙、議席の指定、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の構成委員が決定しました。

今回の議会に上程された議案は、専決処分の承認1件、人事案件18件、条例の制定1件、条例の一部改正6件、その他議決をお願いするもの10件、補正予算7件、追加議案では、条例の一部改正5件、人事案件2件、補正予算8件、議会提出議案2件、請願1件の合計61件です。主な議案の内容は次のとおりです。

なお、議決結果は8～10ページの議決一覧表に掲載してあります。



専決処分

○一般会計補正予算（第7号）
衆議院議員総選挙の執行に伴い3,500万円を計上する。

条例関係

○恵那市佐藤一斎學びのひろば条例の制定

先人顕彰拠点施設の名称など必要な事項を定めるため、条例を制定する。

○恵那市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正
生活保護法等の一部改正に伴い、所要の改正を行う。

○恵那市印鑑条例の一部改正

多機能端末機を利用した印鑑登録証明書の発行業務の実施に伴い、所要の改正を行う。

○恵那市手数料条例の一部改正
多機能端末機を利用した証明発行に係る手数料の額を定めるため、所要の改正を行う。

○恵那市税条例の一部改正

地方税法等の一部を改正する法律、私立学校法及び情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の公布に伴い、所要の改正を行う。

○恵那市都市計画税条例の一部改正

情報通信技術の活用による行政手続き等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の公布に伴い、所要の改正を行う。

○恵那市歯科保健センター設置条例の一部改正

山岡歯科保健センターの廃止に伴い、所要の改正を行う。

○恵那市職員の給与に関する条例の一部改正について

○恵那市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について

○恵那市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について

○恵那市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について

○恵那市会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について

人事院勧告に基づき、所要の改正を行う。

その他

○字の区域の変更

県営土地改良事業中野方地区の施行に伴い、字の区域を変更する必要があるため、議会の議決を求める。

- ・中野方町橋戸1380の4
以上の土地を中野方町字野瀬に変更する。
- ・中野方町中島2444の一部2445の一部2446の3の一部2448の5の一部
以上の土地及びこれらの区域に介在する水路である市有地の全部を中野方町字八幡に変更する。

○契約の締結

恵那南中学校増改築工事(建築)
契約金額 22億1,320万円
相手方 岐建・板垣特定建設
工事共同企業体

恵那南中学校増改築工事(電気)
契約金額 3億8,918万円
相手方 イシデン・山岡特定
建設工事共同企業体

恵那南中学校増改築工事(機械)
契約金額 4億1,250万円
相手方 山岡・オータ・恵南
特定建設工事共同企
業体

○変更契約の締結

河鹿橋補修・補強(2期)工事
契約金額 56万6,500円の
増額

変更前 2億5,410万円
変更後 2億5,466万6,
500円

相手方 セントラル建設株式
会社

○市道路線の変更

市道東赤坂分立線改良工事に伴
い、起点付近の橋りょうの位置が
変更となるため、市道路線を変更
する。

・旧路線名 東赤坂分立線
・新路線名 烏帽子岩分立線

○市道路線の認定

恵那峡サービスエリア・スマー
トインターチェンジの事業化が決
定したため、上り線下り線それぞ
れの料金所への取付道路2路線の
市道の認定を行う。



▲東野 103号線



▲大井町322号線

指定管理者の指定

○指定管理者の指定

指定の期間 令和7年4月1日
から令和12年3月31日まで



▲城ヶ丘こども園(学校法人荻須学園)



▲恵那峡公園(一般社団法人恵那市観光協会)

人事関係

○恵那市監査委員の選任

水野泰正氏の任期満了に伴い、
再び同氏を恵那市監査委員会の委
員に任命する。

水野 泰正氏 再任

現委員である伊藤勝彦氏の任期
満了に伴い、新たに服部紀史氏を
恵那市監査委員会の委員に任命す
る。

服部 紀史氏 新任



▲岩村こども園(学校法人恵峰学園)

○恵那市公平委員会の委員の選任

小嶋初夫氏の任期満了に伴い、再び同氏を恵那市公平委員会の委員に任命する。

小嶋 初夫氏 再任

○恵那市固定資産評価審査委員会の委員の選任

可知三永子氏の任期満了に伴い、再び同氏を恵那市固定資産評価審査委員会の委員に任命する。

可知 三永子氏 再任

○恵那市遠山財産区管理会の委員の選任

現委員の任期満了に伴い、恵那市遠山財産区管理会の委員を任命する。

水野 康造氏、春日井英之氏
後藤 通良氏、大島 尚雄氏
勝 雅義氏、阿部 哲也氏
神谷 英之氏

○恵那市上財産区管理会の委員の選任

現委員の任期満了に伴い、恵那市上財産区管理会の委員を任命する。

小本曾重之氏、安藤 博一氏
小本曾和夫氏、安藤 康夫氏
塚田 良雄氏、藤原 正規氏
中根 将晴氏

○恵那市教育委員会の委員の任命

現委員である後藤 伸子氏の任期満了に伴い、新たに恵那市教育委員会の委員を選任する。

小栗 秀子氏 新任

○恵那市公平委員会の委員の選任

現委員に欠員が生じたことから、新たに恵那市公平委員会の委員を任命する。

笹尾菜穂子氏 新任

補正予算関係

○一般会計補正予算(第8号)及び特別会計・事業会計補正予算

一般会計は、既定の歳入歳出予算の総額に3億5,061万円を追加し、歳入歳出予算の総額33億2,057万1千円を計上した。

自立支援給付費が当初の予算額を上回る見込みとなったため1億1,813万円、9月の大雨により被災した市道の災害復旧費として9,800万円、地域密着型サービス事業所に対して補助金を交付するため4,355万6千円、生活保護費の医療扶助費等が当初の予算額を上回る見込みとなったため3,034万3千円、支障木伐採等の業務委託料などを増額するため2,580万円を計上した。

○一般会計補正予算(第9号)及び特別会計・事業会計補正予算

人事院勧告に基づくもので、一般会計は、既定の歳入歳出予算の総額に1億8,913万円を追加し、歳入歳出予算の総額を33億970万1千円を計上した。

請 願

○現行の健康保険証を残すよう、国に意見書の提出を求める請願

紙の健康保険証を残し、引き続き使用できるよう国に意見書を提出することを求めるもの。

議会提案

○刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書について

刑事訴訟法の再審規定の改正を求めるもの。

○恵那市議会特別委員会の設置について

諸問題を調査研究するため、瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会、広報広聴特別委員会、リニア中央新幹線推進特別委員会の3特別委員会を設置する。

常任委員会が管内視察を実施

恵那市議会の3常任委員会では、それぞれの委員会の所管事項に係る施設や現場について、現在当市が抱える課題等を調査することを目的として視察を実施しました。

総務文教委員会

1月28日(火)【視察先】

- ①地域おこし協力隊との懇談
- ②屋内運動場冷暖房設備・避難所設備(東野小学校)
- ③笠置山モーターパーク
- ④明智駅SL復元事業
- ⑤明知城跡発掘調査事業
- ⑥恵那南中学校校舎増改築事業

市民福祉委員会

1月29日(水)【視察先】

- ①和貴の森(宿泊型自立訓練ホーム)
- ②恵那市子ども発達支援センターにじの家
- ③重層的支援体制
- ④新たな子育て支援策

経済建設委員会

1月31日(金)【視察先】

- ①ICTを使用した複合サル檻
- ②リバーパークかみやばぎ
- ③株クリエティブファーマーズ
- ④みさとふれあい広場
- ⑤道の駅そばの郷らっせいみさと
- ⑥瑞浪恵那道路建設事業・武並新田工区(多治見砂防国道事務所)
- ⑦武並わくわくパーク
- ⑧新丸山ダム付替国道418号(新丸山ダム工事事務所)

12月議会定例会傍聴者数 35名

12月議会 議決結果

(全会一致分)		
議 案 名		採決結果
人事関係	恵那市監査委員の選任について（水野泰正氏）	同 意
	恵那市公平委員会の委員の選任について（小嶋初夫氏）	同 意
	恵那市固定資産評価審査委員会の委員の選任について（可知三永子氏）	同 意
	恵那市遠山財産区管理会の委員の選任について（水野康造氏）	同 意
	恵那市遠山財産区管理会の委員の選任について（春日井英之氏）	同 意
	恵那市遠山財産区管理会の委員の選任について（後藤通良氏）	同 意
	恵那市遠山財産区管理会の委員の選任について（大島尚雄氏）	同 意
	恵那市遠山財産区管理会の委員の選任について（勝 雅義氏）	同 意
	恵那市遠山財産区管理会の委員の選任について（阿部哲也氏）	同 意
	恵那市遠山財産区管理会の委員の選任について（神谷英之氏）	同 意
	恵那市上財産区管理会の委員の選任について（小木曾重之氏）	同 意
	恵那市上財産区管理会の委員の選任について（安藤博一氏）	同 意
	恵那市上財産区管理会の委員の選任について（小木曾和夫氏）	同 意
	恵那市上財産区管理会の委員の選任について（安藤康夫氏）	同 意
	恵那市上財産区管理会の委員の選任について（塚田良雄氏）	同 意
	恵那市上財産区管理会の委員の選任について（藤原正規氏）	同 意
	恵那市上財産区管理会の委員の選任について（中根将晴氏）	同 意
	恵那市教育委員会の委員の任命について（小栗秀子氏）	同 意
	恵那市監査委員の選任について（服部紀史氏）	同 意
	恵那市公平委員会の委員の選任について（笹尾菜穂子氏）	同 意
条例関係	恵那市佐藤一斎学びのひろば条例の制定について	可 決
	恵那市印鑑条例の一部改正について	可 決
	恵那市手数料条例の一部改正について	可 決
	恵那市歯科保健センター設置条例の一部改正について	可 決
	恵那市職員の給与に関する条例の一部改正について	可 決

条例関係	恵那市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について	可 決
	恵那市会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可 決
契約関係	変更契約の締結について	可 決
補正予算関係	専決処分の承認について（専第19号 令和6年度恵那市一般会計補正予算（第7号））	承 認
	令和6年度恵那市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	可 決
	令和6年度恵那市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可 決
	令和6年度恵那市水道事業会計補正予算（第1号）	可 決
	令和6年度恵那市下水道事業会計補正予算（第1号）	可 決
	令和6年度恵那市病院事業会計補正予算（第2号）	可 決
	令和6年度恵那市国民健康保険診療所事業会計補正予算（第2号）	可 決
	令和6年度恵那市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	可 決
	令和6年度恵那市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	可 決
	令和6年度恵那市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可 決
	令和6年度恵那市水道事業会計補正予算（第2号）	可 決
	令和6年度恵那市下水道事業会計補正予算（第2号）	可 決
	令和6年度恵那市病院事業会計補正予算（第3号）	可 決
	令和6年度恵那市国民健康保険診療所事業会計補正予算（第3号）	可 決
指定管理	指定管理者の指定について（恵那市恵那峡公園）	可 決
	指定管理者の指定について（恵那市立城ヶ丘こども園）	可 決
	指定管理者の指定について（恵那市立岩村こども園）	可 決
その他	字の区域の変更について	可 決
	市道路線の認定について	可 決
	市道路線の変更について	可 決
議会関係	恵那市議会特別委員会の設置について	可 決
	刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書	可 決

12月議会 議決結果

(採決が分かれたもの)

件名 会派・議員名		結果	新 政 会										共産党		公	リ	無	無	無	無
			後藤 康司	鵜飼 伸幸	千藤 安雄	西尾 努	柘植 孝彦	伊藤 勝彦	服部 紀史	太田 敦之	林 貴光	渡辺 武彦	猿渡 南江	平林多津子	町野 道明	佐々木 透	秋山 佳寛	千賀 丈史	高橋 隼人	各務 美穂
契約関係	契約の締結について	可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
	契約の締結について	可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	
	契約の締結について	可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	－	
条例関係	恵那市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
	恵那市税条例の一部改正について	可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
	恵那市都市計画税条例の一部改正について	可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
	恵那市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
	恵那市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
補正予算関係	令和6年度恵那市一般会計補正予算（第8号）	可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
	令和6年度恵那市一般会計補正予算（第9号）	可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
請願	現行の健康保険証を残すよう、国に意見書の提出を求める請願	不採択	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	

* 共産党：日本共産党、公：公明党、リ：リベラルえな、無：無所属

○：賛成、×：反対、－：棄権



ひらばやし たつこ

平林多津子

SL復元の可能性について



議 会 中 継

問 SL復元の目的は。

答 リニア中央新幹線の開業がもたらす大きなインパクトを契機に、市の魅力を最大限に発揮させる取組

問 6回の検討委員会で検討されてきた内容は。

答 ①SL復元運行の可能性の調査研究 ②SL復元を通じた地域の魅力の発信 ③SL復元を通じた観光や産業の振興について

問 SL復元の概要は。

答 SLの運行は、SL機関車に2両の気動車を連結させた3両編成とする。恵那・明智間を3往復し1日6便。生活路線に影響のない時間帯で計画する。年間150日運行予定。乗客数は、1日約370人で、年間約5万5,500人の利用を想定し、年間8,500万円の運賃収入を見込んでいる。

問 検討委員会の検討結果は。

答 資金調達と事業継続が可能となる環境を整えることを条件として、SL復元運行については可能と判断された。

問 イニシャルコスト（初期費用）と財源は。

答 復元までの4～5年間の総費用額を10億7,500万円と試算。財源は、国と県の補助金54%を活用し、市の負担を減らすために企業版ふるさと納税やふるさと納税・クラウドファンディング、協賛などで充当することを想定している。

問 ランニングコスト（運行費用）と財源は。

答 6年間の年平均支出額で1億5,600万円を想定し、財源は、国と県の補助金50%。市の負担を減らすためにイニシャルコストと同じ方法で充当することを想定している。

問 CO₂を出さない配慮は

答 環境負荷の軽減のため、東武鉄道の実証実験等を参考に検討していく。

問 運行に必要な人材確保はできるのか。

答 運行受託予定の明知鉄道では、新たに採用するとも協力を求める予定。市としても、協力できるよう検討していきたい。（まちづくり企画部長）



かかみ みほ

各務美穂

市の公園と中学校制服ならびに中学校バス通学について



議 会 中 継

市内の公園遊具の対象年齢について

問 市の公園遊具の対象年齢は。

答 一般的に遊具の対象年齢は乳幼児用が1～3歳、幼児用が3～6歳、児童用が6～12歳で、令和5年度にリニューアルした中央公園は3歳から12歳までの複合遊具を設置している。過去に整備された公園は、明確に対象年齢は定められていない。

市内で計画されている公園について

問 今後の公園整備の計画は。

答 市民の方を対象とした公園の利用に関するアンケートを実施しており、その結果や市民ニーズに応えるため、新たな公園整備や既存公園の統合、再整備など、公園整備を進めていく予定。（リニア都市計画局長）

中学校制服リユースについて

問 中学校の入学時の補助と制服リユースは。

答 市においては、入学時祝金を1人1万円を給付している。制服のリユースに対しては、幅広い様々なサービスもある。行や学校ではなく、自らのニーズに合った制服の循環システムを構築してみてもどうか。

恵那南中学校のバス通学について

問 バス通学について

答 バスの運行管理の委託先はまだ決まっていないが、恵那南中学校では合計16台の運行を計画している。乗務員の添乗は考えていない。冬には冬タイヤの装着やタイヤチェーンなどを整備し、積雪時には必要に応じて登校時間を遅らせ、道路状況が良くなつてから運行するなどの対応をしていく。今後は、開校までスクールバスの運行ルートや時間帯などについてお知らせをしていくとともに、子どもたちの安全な通学のために地域においても協力をお願いしたい。（教育委員会事務局長）



まちの michi machi
町 野 道 明

行政サービスについて



議会中継

窓口のサービス向上について

問 ①書かない、行かない、待たない、迷わないなど、フロントヤードの改革の推進は。②窓口に難聴者などのため、軟骨伝導イヤホンの導入は。

答 ①「書かせない」窓口は、届出内容の記入を職員が聞き取りし、異動処理を行い、サインのみとして、お客様の負担を減らしている。「行かない」は、コンビニエンスストア等での証明書発行サービスを令和7年2月から開始予定。「待たせない」は、スマートフォンストップ窓口として、お客様の目的に合わせて、待ち時間、手続時間、移動時間の削減を図る窓口を心がける。「迷わせない」は、来庁された方に、職員が積極的に声をかけ、目的に応じて案内している。

②パーティションに拡声用のマイク、スピーカーを設置して対応しているが、軟骨伝導イヤホンの活用は、音が柔らかく聞こえ、周囲の音が自然に入るという利点も含め総合的に導入の可否を判断したい。

(市民サービス部長)

住居の確保のサービスについて

問 旧耐震基準の建物など、耐震耐改修工事のプランの支援は。

答 恵那市の住宅の耐震化率は、69・2％で、耐震診断工事が進まないことから、恵那市住宅耐震化促進検討委員会を立ち上げ検討している。耐震工費に対する補助金や、利用しやすい補助制度、安価な工法など耐震化率向上のため、補助制度等を検討している。現在、補助金は工事の7割上限は140万で、工事が高額になる等の問題がある。今後は精密な診断を行い、安価な工事費の算定が重要であると考えている。安価な耐震リフォームに関する講習会を令和7年2月に予定している。住宅全体を耐震化することが第一だが、耐震シェルター、防災ベッド等の設置についても考えて、国・県の動向を注視しながら補助制度等の検討していきたい。

(リニア都市計画局長)

その他質問 火災予防について

一般質問



いとう かつひこ
伊 藤 勝 彦

恵那南中学校の開校に向けて



議会中継

恵那南中学校の開校に向けて

問 3階建て木造校舎について、ねらいや教育効果等は。

答 唯一無二のシンボリックな建造物として地域や保護者、生徒の誇りになる校舎とする。教育は地域の未来を担う人材を育成することが目的の一つ。一刻も早い統合が求められる。増築される校舎は、生徒が日常生活で利用する普通教室は広く、廊下と一体的に活用できる。常設のプロジェクトなど、ICT環境も充実させる。既存校舎には教育支援センターやメディアルーム等を計画している。

問 バス通学の16ルート、16台の運行ルートの具体は。

答 岩村方面に中型バス2台、マイクローバス3台の5台。山岡方面にワゴン車1台。明智方面に中型バス1台、マイクローバス2台、ワゴン車2台の計5台。串原方面にワゴン車2台。上矢作方面にマイクローバス1台、ワゴン車2台の計3台。合計16台。

問 恵那南中学校の特色はどのようなものになるのか。

答 5つの学校の生徒が集まることで、新しい力が生み出される。具体的には「グローバル人材を育成する学校」、「地域の課題を解決する能力を育成する学校」であり、生徒が生きがいを感じながら生活を送ることのできる学校である。

問 生徒間交流の成果は。

答 10/22に山中ウオーク、12/10にレクリエーションを行った。ここでは、「(とても)楽しく取り組めた」というアンケートの回答を受けた。3月には中学校1年生の2回目の交流を予定している。

問 5中学校の開校に向けての考えや具体的な取組は。

答 地域の歴史を担ってきた重要な存在であることを踏まえ、地域や学校関係者の思いを大切にし、未来につながるよう予算面を含め取り組んでいく。閉校事業は式典と同時に地域の創意工夫を凝らした内容としていく。

(教育委員会事務局長、副教育長)



さ さ き とおる
佐々木 透

2024年観光事業を 振り返り 選挙における投票率に ついて



議会中継

2024年観光事業を振り返り

問 市制20周年を中心とした観光施策を含め、この1年の取組を振り返り、来年以降への観光施策にどのようにつなげていくのか。

答 2024年は、恵那市にとって節目の年であり、特に周年記念事業は、先人の努力を後世に伝える絶好の機会となった。大井ダムの完成100周年記念事業は、関連事業も含め、昨年から1年間を通じて継続している。これらの事業は、改めて恵那市の魅力を全国に発信する機会となったほか、観光による活性化を通じた交流人口の増加のみならず、恵那市に住む人たちの地域に対する誇りにつながる事業だと考えている。来年以降は、これら事業の効果等を検証しながら、より効果的な観光振興施策の実施につなげていきたい。

問 今回執行の恵那市長選・市議会議員選挙の投票率をどう

選挙における投票率について

のように考えているか。また、最近の市長・市議選の投票率の推移は。

答 人口減少に伴い、有権者数は令和2年から令和6年の4年間に2,723人減少し、投票者数も、2,591人減少している。また、高齢化率が1・75ポイント上昇していることから、今まで投票していた方が、投票できなくなったことが主な要因ではないかと考える。

次に、最近の恵那市長・市議会議員選挙の投票率の推移について、平成28年の「第4回恵那市議会議員選挙」は71・62%で、令和2年の「第5回恵那市議会議員選挙」は66・37%、令和6年の「第6回恵那市議会議員選挙」は64・35%といずれも減少傾向となっている。この結果からすると、年々有権者の選挙離れの傾向に拍車が掛かっている状況と考えられる。

また、若年層の投票率低下に向けたさらなる対策も大切な取組と考えている。

(選挙管理委員会事務局書記長)



はやし たか みつ
林 貴光

恵那市の子育て支援策 の効果とさらなる充実 について



議会中継

令和6年度子育て支援パッケージの運用状況と反響は

問 加速する少子化の中で、「経済的負担への支援」、「寄りの柱を掲げ「子育て支援パッケージ」として令和6年度新たな事業をスタートした。こども園等での3歳以上児の給食費の「おかず」である副食費の無償化。小・中学校入学時1万円の入学祝金支給事業。明知鉄道を利用する高校生への通学費補助事業。見守り支援員によるベビー用品宅配事業。子育て世帯の声や地域の思いを反映した地域公園の整備。どの事業も市民から喜びの声や、さらなる充実を求める意見をいただいている。また、子育てに関する情報を掲載した「えなっ宝（こ）子育てガイドブック」を市ウェブサイトに掲載し、こども園や市内公共施設等で配布した。

問 令和7年度さらなる子育て支援の充実についての考えは。

答 昨今の物価高騰や人件費の増加を背景に、出産費用が上昇傾向となっている。出産費用の助成について、50万円の一時金を上回る場合の個人負担額の支援を検討している。また、こども園等のさらなる支援として、3歳以上児の給食の主食に関しても無償化し、恵那市産の白米で賄えるよう各方面との調整を進めている。さらに、1号認定（幼児コース）の園児の14時から16時までの2時間の預かり保育料無償化を検討している。事業化できれば東濃地域で初となる。また、長期休暇（夏・冬・春）、保護者の通院や急な用事の時も預かり保育の利用ができるようにすることも検討を進めている。子育て支援パッケージを、恵那市こども計画にしっかりと位置付けたことにより、今後子育て支援メニューの充実が推進できることになる。

(医療福祉部長)

その他の質問
恵那市のICT活用、DX推進の現状と展望について



にし お つとむ
西尾 努

中学校部活の地域移行・ 児童生徒の通学路につ いて



議会中継

中学校部活の地域移行につ いて

問 部活動の地域移行に向けて、
恵那市としての基本的な考
え方と具体的な取組について。

答 スポーツ推進計画の柱の1
つ「子どもの健全育成」の
中で、子どもたちがスポーツを心
から楽しむことが重要と考えてい
る。今まで学校部活動が担ってき
た教育的意義を継承・発展させ、
地域ならではの新たな価値を創出
するため、教育委員会がリーダー
シップをとり、学校、地域、関係
団体、保護者等と協力しながら、
ニーズに応じた受け皿を確保し、
仲間と一緒に楽しんだり、学んだ
りしながら、引き続きスポーツが
続けられる環境整備を進めていく。
中学校の休日夜間の部活動は、そ
の運営を地域クラブや保護者クラ
ブが担い、中学生は、休日や夜間
は各クラブに所属して活動する形
を目指し、その中で競技力を高め
るためのチャンピオンスポーツ、
生涯を通して楽しめるようなレク
リエーションスポーツ、恵那市ら

しいクラブ活動など子どもたちが
自らの考えで、選択して取り組む
ことができるような幅広い地域ク
ラブ活動の仕組みを構築すること
が大切。
今後、早急に地域クラブ設立に
向けた準備委員会を立ち上げ、ス
ポーツ団体や、関係者などから意
見を聴取し、恵那市の基本方針な
どを示した「恵那市地域クラブガ
イドライン」の作成や総括的にマ
ネジメントを行う事務局体制の仕
組みの構築などの環境整備などを
進めていく。
(教育委員会事務局長)

児童生徒の通学路につ いて

問 丸池地区に係る通学バスの
運行ができないか。

答 丸池地区のスクールバスの
運行については、大井小学
校とも調整を図っている。子ども
たちが安全に通学するために、で
きる限り早い段階で丸池地区全体
の児童を対象としたスクールバス
が運行できるよう、調整を図って
いきたい。
(副教育長)

一
般
質
問



さ わたり みな え
猿 渡 南 江

未満児保育料の軽減を、 災害につよいまちづくり K(キッチン)・B(ベッド)について



議会中継

未満児保育料の軽減を

問 未満児保育料が高いとの声
があった。近隣市と比べ保
育料はどのようになっているか。

答 近隣市と単純に比較するこ
とはできないが、恵那市の
保育料は高い水準ではなく、市民
税所得割課税額の適用範囲が同額
の階層によっては一番低い場合も
ある。就労時間も保育短時間の場
合、月48時間以上となっており、
他市では60時間以上としている場
合が多く、恵那市は認定が受けや
すくなっている。

現在の保護者の実態は。

答 第1・第2階層は29名で無
料、第3階層は45名で短時
間認定13,600円、標準時間
認定14,300円、第4の1階
層8名、第4の2階層は47名で、
短時間24,400円、標準時間
25,600円、第5の1階層は
60名で短時間34,200円、標
準時間36,000円、第5の2
階層は37名で、短時間38,60

0円、標準時間40,600円、
第6階層は42名で短時間48,5
00円、標準時間51,000円、
第7階層は14名、短時間59,1
00円、標準時間62,200円、
多子世帯の場合は軽減措置がある。
問 保育料が4、5万円となる
と家計に響いて大変ではな
いか。保育料を半額や無償にした
場合の恵那市の負担は。

答 半額の場合は3,700万
円、無償にした場合は7,
400万円。全額無償化の場合未
満児の入園希望の増加が見込まれ、
財源はすべて恵那市の負担となる。
保育教員の増員や施設の増築が必要。
多子世帯への軽減は継続して
いくが、現時点では無償化は考え
ていない。
(副教育長)

その他の質問

災害につよいまちづくり T(ト
イレ)・K(キッチン)・B(ベッド)
について
避難所の恵那市の状況について、
TKBの観点で質問した。



わた なべ たけ ひこ
渡辺 武彦

瑞浪恵那道路と武並駅 周辺整備計画の進捗に ついて



議会議中継

問 瑞浪恵那道路の進捗状況はどうか

答 全体12・5kmのうち令和6年3月末時点で事業全体の進捗が「瑞浪〜恵那武並」区間が約61%、その先の「恵那工区」が約21%と国から聞いている。

問 恵那西工業団地の誘致状況はどうか

答 全体で3区画を造成し、令和4年5月に分譲募集を開始したところ、そのうち2区画について申し込みがあり、分譲を決定した。

問 リニアまちづくり基盤整備計画での武並駅周辺整備計画はどうなっているか

答 令和9年度までの前期計画として瑞浪恵那道路整備に伴う周辺道路整備(①)、駅南口周辺での駐車場の整備やクリスタルパーク北側の道の駅整備、瑞浪恵

那道路を結ぶアクセス道路整備(②)を位置づけ、後期計画では駅西側エリアにおいて、住宅地など土地利用促進(③)を位置付けている。

現在①は瑞浪恵那道路事業の進捗に合わせて工事着手、②は計画の中の道の駅との調整が必要であるため、時間を要している。③は住宅地の整備に必要な道路の整備計画を立て、市の補助金制度も活用しつつ、民間事業者と連携しながら住宅地整備を進めていく。

問 武並町道の駅整備計画は今後どうなっていくのか

答 令和5年度、武並町により、基本構想(案)を作成していただいた。

現在、基本計画やアクセス道路の再検討や、採算性検討を行っている。来年度以降地元と協議をし、今後の方向性を出していきたい。また、整備・登録にあたっては、国土交通省はもちろんのこと、関係する機関との様々な協議や手続きが必要となる。(建設部長)

議会活動報告

11月

13日 瑞浪恵那道路整備促進協議会国要望

18日 瑞浪恵那道路整備促進協議会及び新丸山ダム建設工事促進要望
28日 各派代表者会議
全員協議会

12月

2日 各派代表者会議
5日 恵那市議会定例会(初日)

総務文教委員会
市民福祉委員会
経済建設委員会
議会運営委員会
瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会
5日 リニア中央新幹線推進特別委員会
広報広聴特別委員会

6日 恵那市議会定例会(2日目)

10日 総務文教委員会
11日 市民福祉委員会
13日 経済建設委員会
17日 議会運営委員会
全員協議会

23日 恵那市議会定例会(3日目)
24日 議会だより編集会議
恵那市議会定例会(4日目)

総務文教委員会
市民福祉委員会
経済建設委員会

25日 恵那南中学校増改築工事安全祈願祭

26日 恵那市議会定例会(最終日)
28日 消防年末特別警戒巡視

1月

5日 恵那市消防出初式
12日 恵那市二十歳を祝う会「恵成式」
17日 東濃飛騨市議会議長会
21日 議会運営委員会
全員協議会

22日 瑞浪恵那道路整備促進協議会及び新丸山ダム建設促進要望
28日 総務文教委員会管内視察
土岐川防災ダム一部事務組合議会定例会

29日 市民福祉委員会管内視察
30日 岐阜県市議会議長会
31日 経済建設委員会管内視察



▲総務文教委員会管内視察 明智駅SL復元事業

旧岩村振興事務所1階の西側が、郷土の先人佐藤一斎の教えを伝える展示体験施設をはじめ、各地域の先人顕彰を併せて行う「佐藤一斎学びのひろば」として整備され、令和7年10月1日開館を予定している。

内 容

- 令和8年4月に開校する恵那市立恵那南中学校の増改築工事の契約相手が決定した。

- 16 -

12月議会常任委員会報告

市民福祉 委員会

戸籍証明書などのコンビニエンスストアなどでの交付開始

恵那市印鑑条例と恵那市手数料条例の一部が改正され、市民の利便性の向上のためコンビニエンスストアなどのマルチコピー機を利用して、戸籍証明書などの取得が令和7年2月3日(月)の午前9時から開始。

マルチコピー機が設置してある全国のコンビニエンスストアなどでの戸籍証明書などの交付手数料は、窓口交付と比べ100円減額となっている。

○主な利用可能場所

- ・全国のコンビニエンスストア
- ・郵便局
- ・スーパーマーケット（イオン等）
- ・ドラッグストア（中部薬品等）

○取得できる証明書と手数料の額

種 別	手数料	窓口での金額
戸籍謄抄本	350円	450円
戸籍の附票の写し	200円	300円
住民票の写し	200円	300円
所得証明書	200円	300円
課税証明書	200円	300円
所得・課税証明書	200円	300円
印鑑登録証明書	200円	300円

※市役所、各振興事務所、えなえーるは、窓口の手数料で交付

経済建設 委員会

12月議会において付託を受けた委員会所管の議案として字区域の変更・市道路線の認定及び変更・指定管理者の指定・変更契約の締結・令和6年度補正予算など11件を審査しすべて全会一致で可決した。

主な審査議案

変更契約の締結

河鹿橋補修・補強（2期）工事

指定管理者の指定について

恵那市恵那峡公園

市道路線の認定について

01322 大井町322号線 恵那市大井町字鏡山

03103 東野103号線 恵那市東野字白坂～恵那市東野字大仙

12月補正予算（抜粋）

林道基盤維持管理事業費	5,800千円	増額補正
企業誘致推進事業費	25,230千円	増額補正
道路維持管理事業費	25,800千円	増額補正



▲河鹿橋

今回の補強工事で河鹿橋の規格は14トンから観光バスが通行できる20トンの車両総重量に変更となる。

恵那市議会議員紹介

年齢は令和6年11月28日現在

住 所 中野方町
年 齢 46歳
当選回数 2回
委員会 総務文教副委員長
会 派 新政会



林 貴光
はやし たかみつ

住 所 岩村町
年 齢 44歳
当選回数 1回
委員会 経済建設
会 派 無所属



各務 美穂
かかみ みほ

住 所 上天作町
年 齢 62歳
当選回数 2回
委員会 市民福祉委員長
会 派 新政会



太田 敦之
おおた あつし

住 所 長島町
年 齢 44歳
当選回数 1回
委員会 経済建設
会 派 無所属



高橋 隼人
たかはし はやと

住 所 長島町
年 齢 64歳
当選回数 2回
委員会 市民福祉
会 派 無所属



秋山 佳寛
あきやま よしひろ

住 所 大井町
年 齢 47歳
当選回数 1回
委員会 総務文教
会 派 無所属



千賀 丈史
せんが たけふみ

住 所 岩村町
年 齢 64歳
当選回数 2回
委員会 総務文教
会 派 新政会



服部 紀史
はっとり のりふみ

住 所 武並町
年 齢 61歳
当選回数 1回
委員会 総務文教
会 派 新政会



渡辺 武彦
わたなべ たけひこ

住 所 大井町
年 齢 57歳
当選回数 4回
委員会 市民福祉
会 派 新政会



にしお つとむ
西尾 努

住 所 明智町
年 齢 65歳
当選回数 2回
委員会 総務文教委員長
会 派 新政会



いとう かつひこ
伊藤 勝彦

住 所 東野
年 齢 77歳
当選回数 4回
委員会 経済建設副委員長
会 派 新政会



せんだう やすお
千藤 安雄

住 所 明智町
年 齢 69歳
当選回数 2回
委員会 総務文教
会 派 日本共産党



ひらばやし たづこ
平林 多津子

住 所 三郷町
年 齢 67歳
当選回数 5回
委員会 経済建設
会 派 新政会



うかい のぶゆき
鵜飼 伸幸

住 所 大井町
年 齢 74歳
当選回数 2回
委員会 市民福祉
会 派 日本共産党



さわたり みなえ
猿渡 南江

住 所 山岡町
年 齢 77歳
当選回数 5回
委員会 市民福祉
会 派 新政会



ごとう やすし
後藤 康司

住 所 山岡町
年 齢 64歳
当選回数 3回
委員会 経済建設
会 派 無所属
(リベラルえな)



ささき とおる
佐々木 透

住 所 大井町
年 齢 62歳
当選回数 6回
委員会 市民福祉副委員長
会 派 無所属(公明党)



まちの みちあき
町野 道明

住 所 飯地町
年 齢 65歳
当選回数 3回
委員会 経済建設委員長
会 派 新政会



つげ たかひこ
柘植 孝彦

主な出来事

二十歳を祝う「恵成式」

行われる

恵那市制20年と同じ時間歩んできた392名が参加しての二十歳を祝う「恵成式」が1月12日に恵那文化センターで行われました。

式典の中では自分を育ててくださった方々への感謝の気持ちと共に今後への思いが語られました。

夢であった消防士として働く実行委員長のあいさつでは、「救助を待つ人のことを考える」とつらい訓練も耐えられた」との言葉。「二十歳の抱負」では「めれたばやし保存会で地域の文化を継承してきた。現在看護大学で学んでいる学んだことを還元したい」とか「大学で心理学を学びカウンセラーとして相手に思いやりを持ち、寄り添える働きをしたい。自分の行動に責任を持ちたい。」などの言葉が語られました。



地域や人々のために働きたい決意が感じられ、とても頼もしく感じました。

市議会といたしましては、新二十歳の方々が「住みたい」「住み続けたい」と思える恵那市政を作るように努力したいとの思いを強くした式典でした。

表紙の説明

恵那市立恵那南中学校
増改築工事安全祈願祭の様子

令和6年12月25日、令和8年4月の開校を予定している恵那南中学校の増改築工事に伴う安全祈願祭が山岡中学校体育館で行われ、市議会や地元関係者、施工業者、市などの関係者約100人が、工事の安全を祈願しました。

恵那南中学校は、岩邑・山岡・明智・串原・上矢作の各中学校を統合して新たにできる学校で、校舎は、現在の山岡中学校を増改築して利用。今回の工事で校舎と渡り廊下が増築されるほか、既存校舎と体育館が改修されます。恵那南中学校は、令和6年7月の市議会臨時議会で学校設置条例の一部改正が、9月市議会定例会で増改築工事予算が議決され、12月市議会定例会で工事請負契約の議決がされています。

増改築工事では、校舎の内装に恵那市産材の木材が多く使用され、メディアスペースや校内教育支援センターが新たに設置されます。また、恵那南地区統合中学校準備委員会での意見を反映させ、市内で最も広い普通教室が整備されます。工期は令和8年2月28日までとなっています。

小坂市長は挨拶で「未来を担う子どもたちに、できる限りの可能性を与えることは、市の未来を切り開くことになる。子どもたちや保護者の夢が詰まった学校になる。ぜひ楽しみにしてもらいたい」と話されました。

編集後記

令和6年元旦の能登半島地震の発生から1年が経ちました。昨年、9月には奥能登豪雨が発生。相次いだ未曾有の災害で亡くなりになった方々のご冥福を謹んでお祈りするとともに、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。また被災地での救助活動・復旧作業に従事されている方に深く敬意を表します。皆様がいっしょの生活に戻られますよう、1日も早い復興をお祈り申し上げます。災害について他人事ではなく自分事として、日頃から興味関心を持つ事が大切だと思いました。1月5日は新春恒例の消防出初式が開催され、指揮車やタンク車の他、能登半島地震の復興支援で出動した全地形活動車が多くの方に披露されました。安心・安全を守って頂いている各地域の消防団の皆様の分列行進を観客で訪れていた子どもたちが目を輝かせながら声援を送っていた姿はとても印象的でした。(H・T)

広報広聴特別委員会

委員長 林 貴光
副委員長 伊藤 勝彦
委員 各務 美穂、高橋 隼人
太田 敦之、平林多津子
柘植 孝彦

次回の議会だよりは、6月1日の発行を予定しています。